

まちの出来事



滝上産大豆で手造りみそに挑戦 加工センター体験会

【令和2年2月】

2月16日、農産品加工研究センターで、滝上産大豆などを使ったみそ作り体験会を開催し、9名の方が参加しました。

今回、初めて参加する方もいましたが、経験者の方からアドバイスを受けながら、作業が始まりました。



昼食は、昨年作ったみそを使つての豚汁と焼きおにぎりを堪能。

「滝上の大豆でこんな美味しいみそが出来るとは、今年はおうちの庭にも大豆を植えてみようかな」など、手前みその話もでた楽しい体験会となりました。

一年間の活動成果を発表 地域おこし協力隊活動報告会

【令和2年3月】

3月27日、役場大会議室で「令和元年度地域おこし協力隊活動報告会」が開催されました。

例年、住民の皆様に向けた報告会を実施していましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、役員職員と関係機関のみを対象とした報告会となりました。

令和元年度は、3名の隊員が滝上町の地域おこしに貢献してくれました。3名とも2年目の活動を終えたことになりました。

まずは、研磨センターに勤務する長谷川一弘隊員です。長谷川隊員は、積極的に研磨技術継承に取り組み、この2年間で技術継承に必要な資格を全て取得しました。

最後に、道の駅勤務の北野愛美隊員です。北野隊員は、道の駅で販売する商品開発や、地場産品を使用した新商品開発等、新しいことにも積極的に挑戦していただきました。

8月1日、オホーツク中学校夏季軟式野球大会(オホーツク中学校野球指導者協議会主催、滝上町教育委員会後援)の試合が滝上町営球場で行われました。

9月9日から酪農学園大学の学生6名が酪農学の体験研修のため来町しました。この日は、町内の酪農家のもとで搾乳の研修を行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、学生達は春から学校の講義をオンラインによる自宅授業を受けていたそうで、学生からは「今回の研修で学校の仲間と一緒に参加でき、うれしかった」と感想が聞かれました。

「滝上町国民健康保険病院では看護師を募集しています」
国保病院は、看護師不足により今年4月から時間外(夜間・休日)の診療を休止しており、現在看護師を募集しています。

住所変更等がありましたら下記までご連絡ください
〒099-5692 北海道紋別郡滝上町旭町
滝上町役場総務課情報係
☎ 0158-29-2111
FAX 0158-29-3588

業務の他、積極的にガレージの整備やガーデニングマップ作成等を行っています。また、町外へ出たの物販活動、ハッカ・ハーブを使用したものづくり体験会等観光PRも精力的に行っています。

滝中野球部が大会で活躍!
オホーツク中学校夏季軟式野球大会
【令和2年8月】

3名それぞれの活動に対しては質疑応答も行われ、協力隊員が普段どのように地域おこしに貢献してくれているのかがよくわかる報告会でした。

初めましての酪農体験
実践酪農学体験研修会
【令和2年9月】

二区にある蒸留施設で、和ハッカの蒸留作業が行われ、町内外から多くの人が見学ツアーに訪れました。

「初めて参加する方もいましたが、経験者の方からアドバイスを受けながら、作業が始まりました。」

「今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、学生達は春から学校の講義をオンラインによる自宅授業を受けていたそうで、学生からは「今回の研修で学校の仲間と一緒に参加でき、うれしかった」と感想が聞かれました。」

道内でコンビニエンスストア営業を展開する(株)セコマ(本社札幌市)の担当者が役場を訪れ、新商品開発の報告を行いました。

「交通安全子供自転車ミニ大会」が開催されました。

これは、今年予定されていた東京オリンピックやコロナ禍の影響で、交通安全子供自転車北海道大会が中止となったことから町独自で開催したものです。

参加者は競技現役者の小学生から大人まで20名。自転車走行の知識を試す学科テストから始まり、あとの実技テストの練習では、競技現役者の生徒の後ろを大人チームが連なり練習走行するなど和やかな場面も見られましたが、本番に入ると皆真剣な表情になり技術を競い合いました。

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、

「交通安全子供自転車ミニ大会」OBも交えて、